



未来（環境）を変えよう

瓦 チップ

ご提案の概要

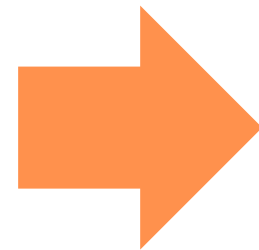
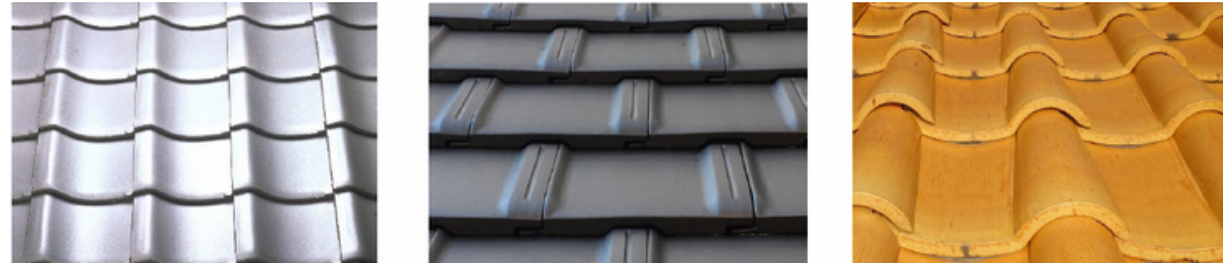
瓦チップって何?

- ・ 私たちについて
- ・ 瓦チップの価値
- ・ サービス内容
- ・ 実績例
- ・ お問い合わせ・連絡先

商品の紹介 瓦チップとは

瓦ロードは伝統的な日本家屋に使われている瓦を利用して建設されます。

瓦チップは、環境改善に貢献する素材です。



また、日本ではSDGsの環境改善運動でも活用されています。



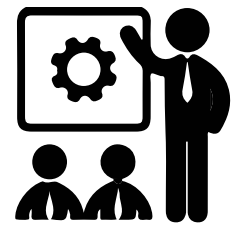
私たちについて



資材を提供

高温焼成された瓦が原料であるので、日本の法律「環境基本法の規定による土壌の汚染に係る環境基準」に基づく検査を行い安全が確認されております。

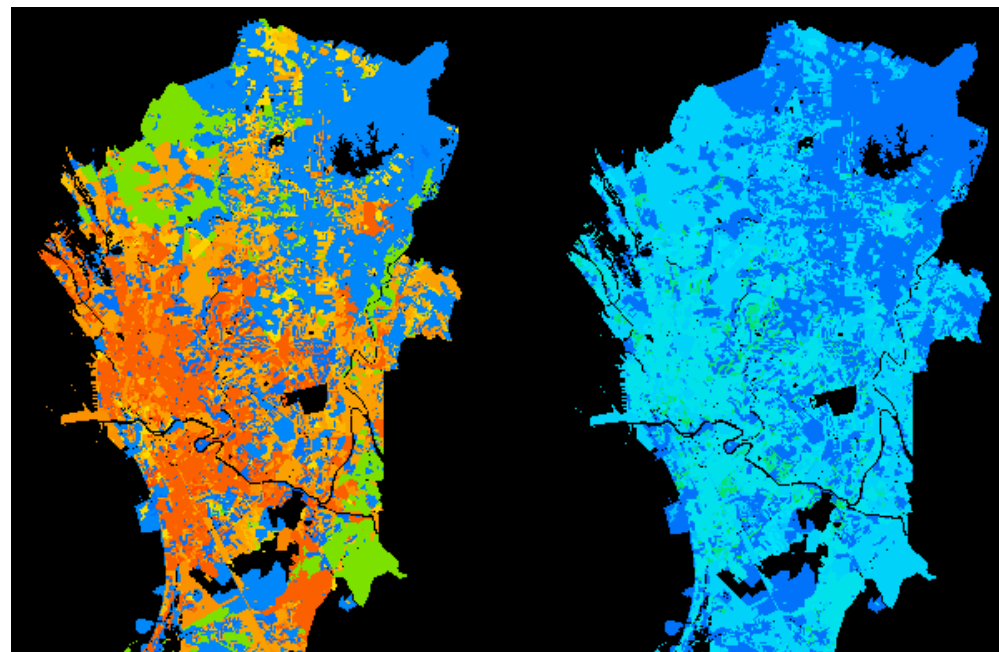
天然資材と比較し、安価で提供し、かつ、安定供給が可能です。



コンサルティング

瓦チップの施工方法をレクチャーし、環境改善のお手伝いをさせていただきます。
瓦チップの特性は、多孔質のため透水性・保水性・通気性があり、管巻材、土壌改良材、骨材、有機培養土、ガーデニング、マルチング材、路盤材、暗渠用疎水材、水質ろ過材等幅広い分野で活用できます。

Values



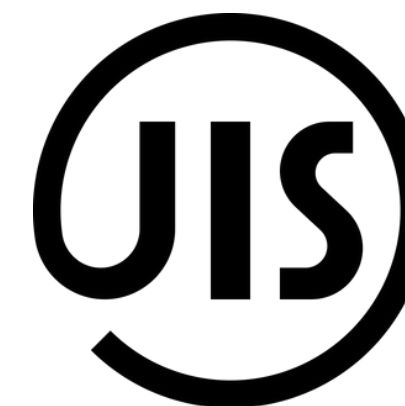
ヒートアイランド対策



カラーバリエーション



優れた透水性



日本の基準で確認された品質

ヒートアイランド対策について

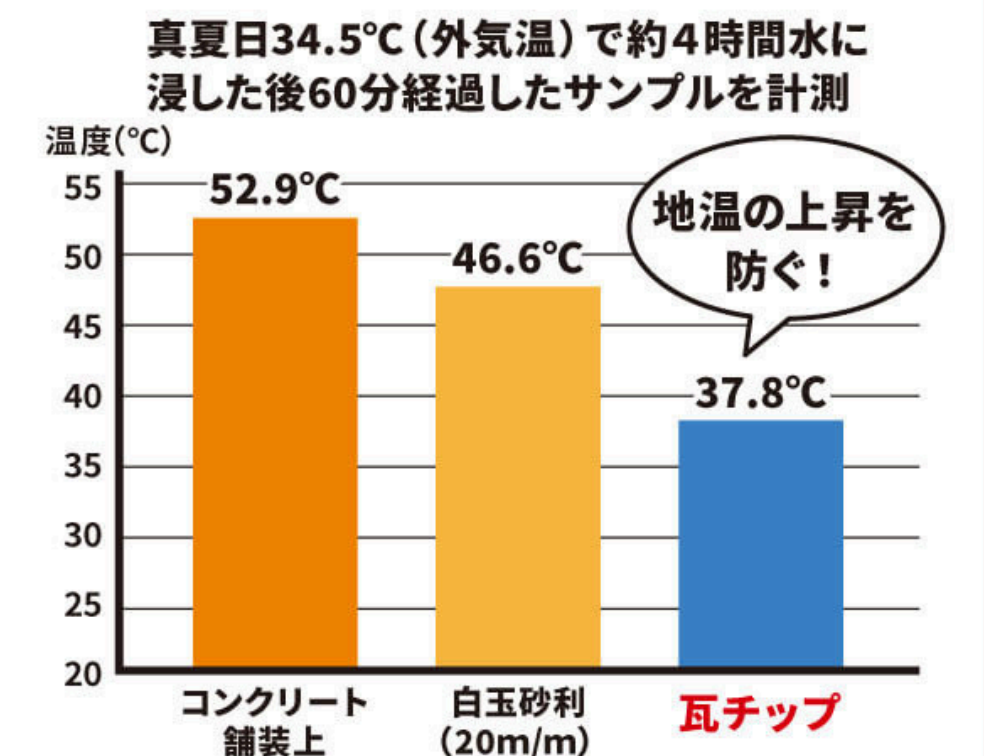


- 舗装面及び本体事自体の空隙により熱伝導が少なく、太陽光などの熱が蓄積されにくいため、ヒートアイランド現象緩和につながります。
- 通気性に優れているので夏季でもアスファルト、コンクリートと比べ、照り返しが少ないです。
- 保水性に優れ、打ち水効果（気化熱）により温度上昇を緩和します。

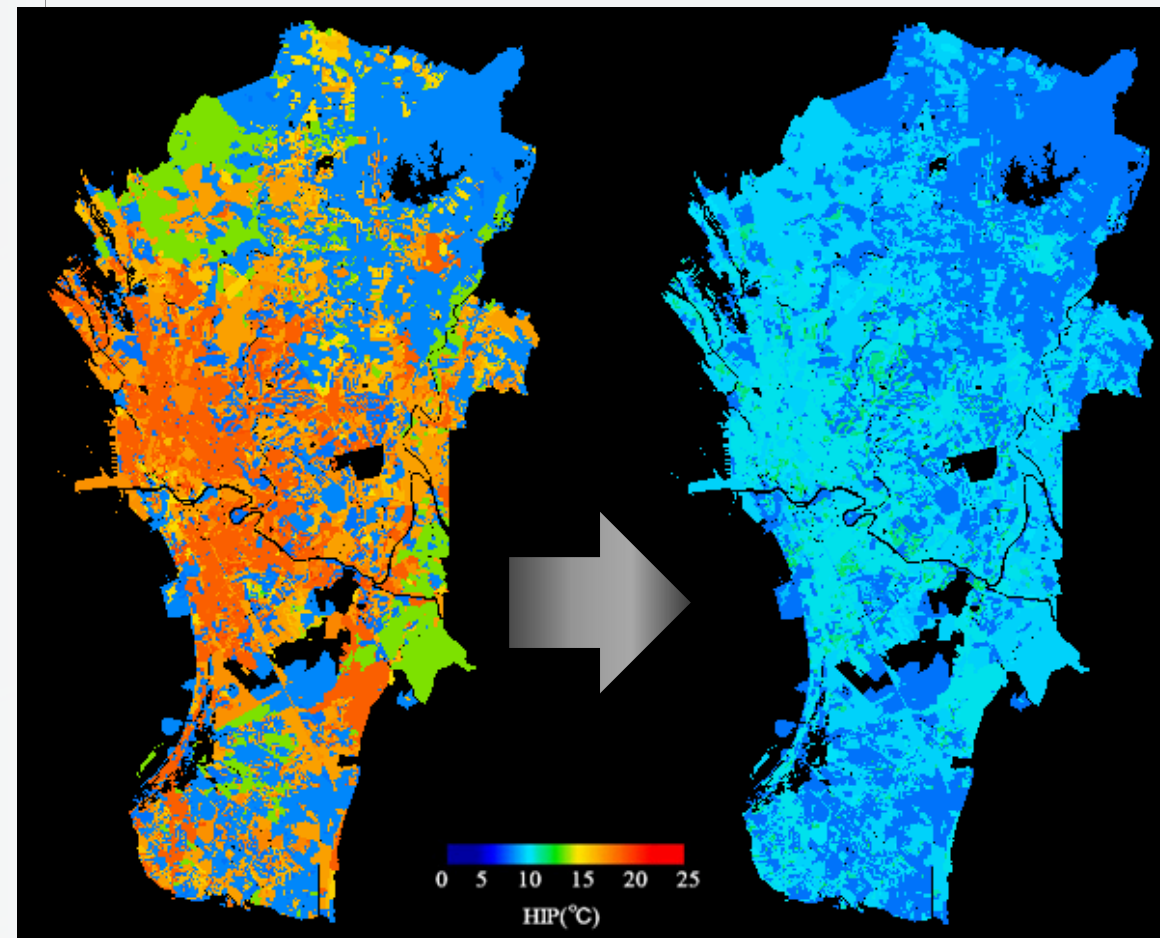
真夏日34,5℃（外気温）で約4時間水に浸した後、60分経過したサンプルを計測したところ、コンクリート舗装上53.9℃、白玉砂利20mm（自社商品）46.6℃に比べ、本製品の瓦チップでは37.8℃といった結果となりました。15.1℃の差があり積み重なった結果は、フィリピンのヒートアイランド対策として期待できます。

ヒートアイランド現象対策

表面温度測定



ヒートアイランド対策について



フィリピンの道路、高速道路、公園に瓦チップを活用することでフィリピン全体の温暖化対策になります。

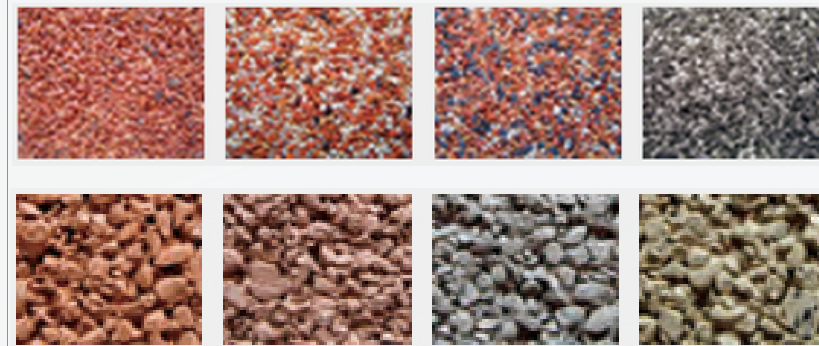




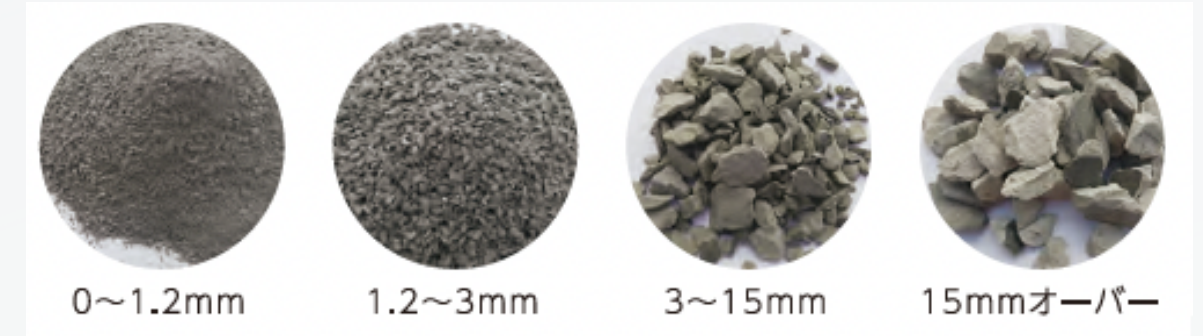
カラーバリエーションについて

自然素材のため、色あせもなく長期的に景観を綺麗に持続させます。
また、テクスチャー塗装により、様々な場所・用途で活用できます。

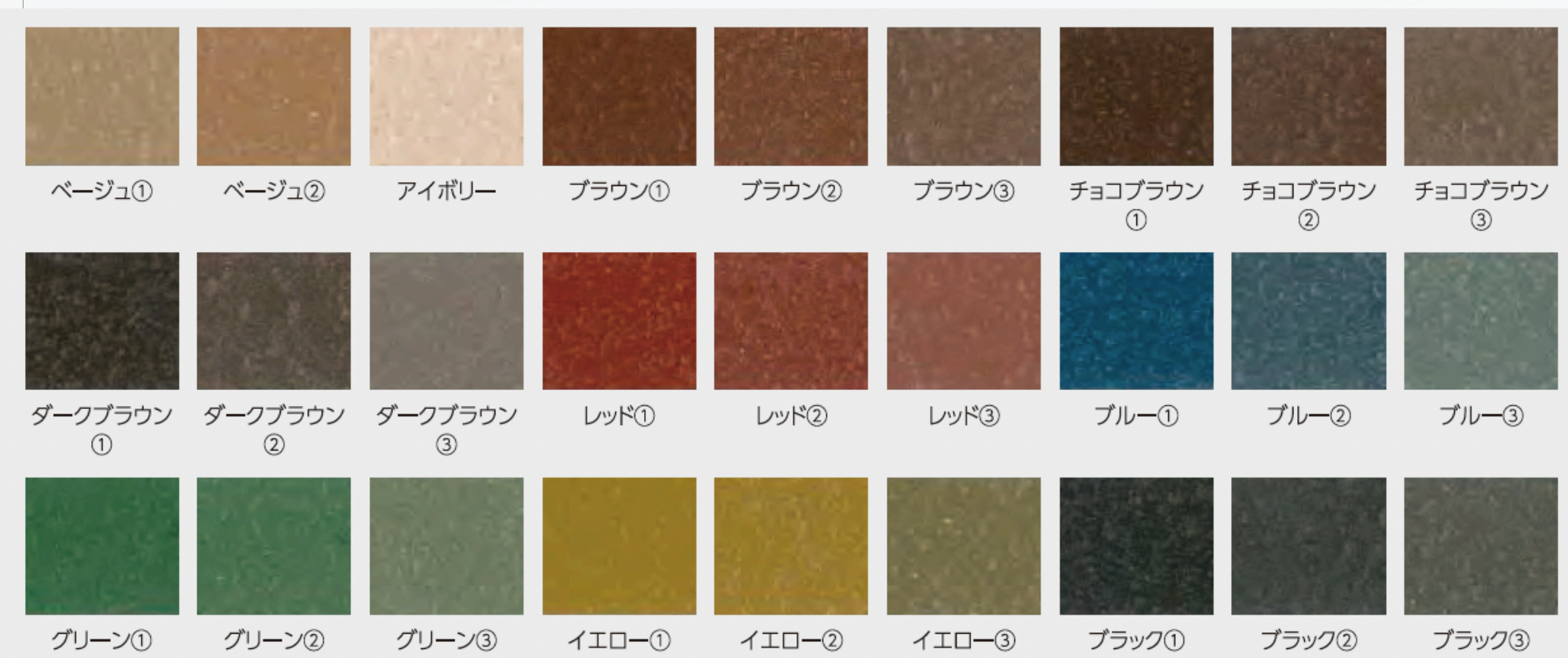
基本カラー



チップサイズ



オーダーメイド テクスチャー



カラーバリエーションについて

デザインの自由度が高く、自然素材「瓦」の美しさが際立ちます。





道路洪水対策について

良好な透水性を持ち、雨水を大地に還します。



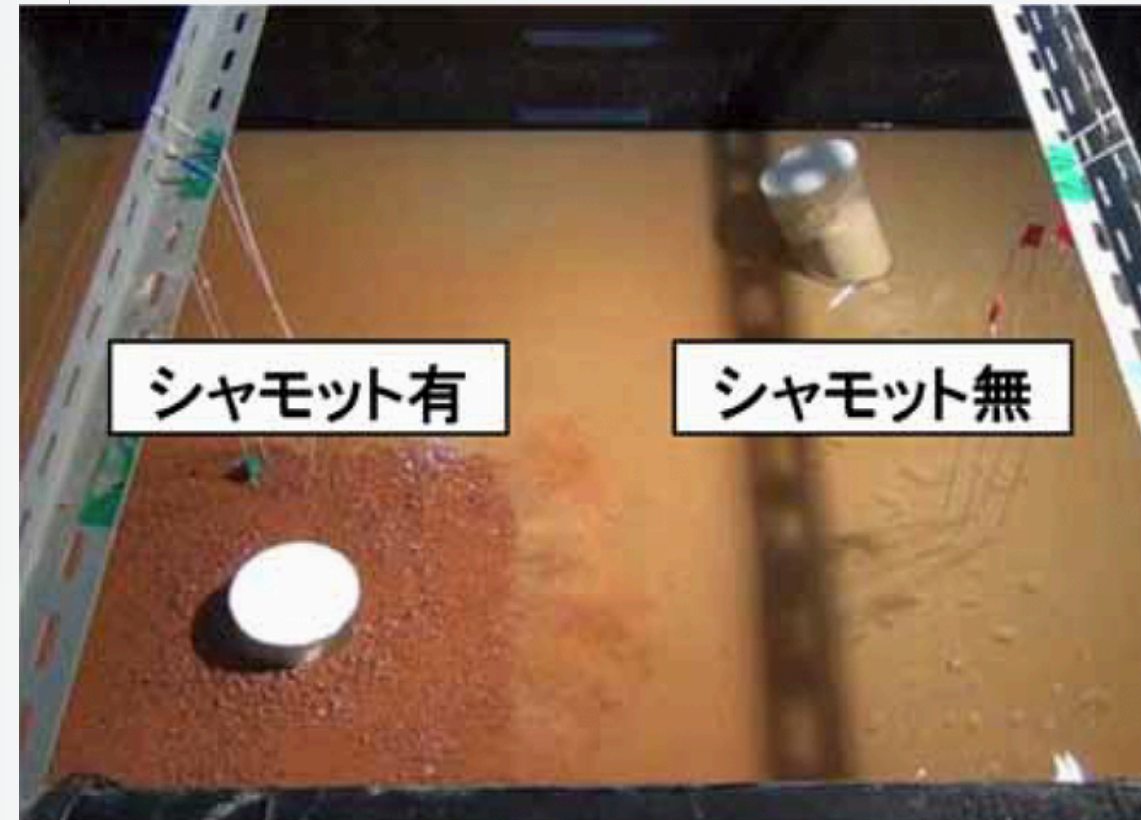
透水性 実験結果 400cc 流下時の秒数

	400CC
標準瓦チップ	5.49 sec
景観性瓦チップ	4.16 sec



表面から乾き足元が濡れません

道路洪水対策について



瓦チップを利用すると液状化や水溜りを防ぐ効果があります。

雨の日や雨が降った次の日に、画期的な効果が期待できます。下の写真は、水溜りができてしまう駐車場を瓦チップを活用して改善した事例です。どちらの写真も雨が降った翌日に撮影しています。

瓦チップを敷く前



瓦チップを敷いた後





日本の安全基準を基に認められている商品です

認定番号340

記事ID：0010941 | 2022年3月1日更新 [🗑 廃棄物対策課](#) [🖨 印刷ページ表示](#) [🗣 大きな文字で印刷ページ表示](#)

岐阜県リサイクル認定製品

品目:再生土木資材

製品名:瓦チップ



認定番号	340	
認定年月日（現在）	令和4年3月1日	
認定有効期限	令和7年2月28日	
認定事業者	一般社団法人瓦チップ研究会	
所在地郵便番号	〒501-3306	
所在地住所	加茂郡富加町大山字北野1000番地	
電話番号	0574-54-1188	
FAX番号	0574-54-3010	
循環資源	循環資源名	陶磁器くず（廃瓦）
	循環資源使用割合	100%
	循環資源仕入先	（有）立川実業（岐阜県内、愛知県内）
その他原材料		
製造所所在地	（有）立川実業：加茂郡富加町大山字北野1000番地	
販売場所	（一社）瓦チップ研究会岐阜指定工場(有)立川実業	
製品紹介	瓦チップは、日本家屋の解体時の廃瓦をリサイクルした製品です。 瓦チップの特性は、多孔質のため透水性・保水性・通気性があり、管巻材、土壌改良材、骨材、有機培養土、ガーデニング、マルチング材、路盤材、暗渠用疎水材、水質ろ過材等幅広い分野で活用できます。 0～3mm、3～4mm、0～5mm、5～10mm、10～30mm、0～30mm等幅広い粒度に対応し、使用用途により必要とする規格を定め、試験成績書を添付することにより、常に安心して使用できます。 - 高温焼成された瓦が原料であるので、「環境基本法の規定による土壌の汚染に係る環境基準」に基づく検査を行い安全が確認されております。 - 天然資材と比較し、安価で提供できます。 - 大量に排出される廃瓦を計画的に破碎、分別されるために、安定供給が可能です。	

項目	Kawara Chip
耐久性	5年以上
耐摩消耗性	100 mg 以下 （規格基準値：200mg以下）
滑り抵抗値	70 BPN 以上 (基準値 40BPN)
補修	部分補修可能
試験基準	JIS A 1102 JIS A 1110 JIS A 1122 JIS A 1137 JIS A 1205

サービスについて

- 01** 日本から計画的に出荷し、安定供給します。
名古屋港からフィリピンの主要港に届けます。
- 02** 日本から出荷した品質証明をします。
- 03** 資材を利用・施工する為のレクチャーをします。

実績

瓦チップを利用した道路舗装の実績

利用例 1

大きな主要道路



川に近いので地盤や水はけにも十分配慮して施工いたしました。ドライバーにもわかりやすいように塗装されています。



利用例 2

小さい道路



Kーグランドコートを利用することにより、見た目が鮮やかな道路を新設することができました。また、瓦が持つ自然な色合いが歩道帯を際立たせ、ドライバーの歩行者への意識向上につながります。



利用例 3

駐車場



身障者駐車スペースにて、従来埋め立てられていた廃瓦を粉碎・粒度調整して骨材とし、特殊エマルジョン（水性無機系塗料）に顔料を加え混合したカラー舗装を実施することで、視認性を高め、環境に優しい舗装のリフレッシュができました。



Thank you

OUR TEAM



一般社団法人 才技能支援協力会

Talent and Skills Support Cooperation Association

Yukinari Oguri

 info@saiginou.or.jp

 <https://saiginou.or.jp>

有限会社立川実業

Tachikawaritsugyou Corp.

 <https://www.kawarakoubou.co.jp/>

 1000 Oyama, Tomika-cho,
Kamo-gun, Gifu Prefecture

かわら工房